

にいがたのむかしにタイムスリップ！

～ 万代橋ができたころ ～

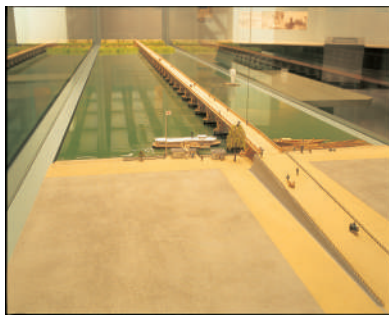
まずはウォーミングアップ！

みんなが知っている今の万代橋は何代目の橋でしょう？

- ① 初代
- ② 2代目
- ③ 3代目

1. 写真の模型をよくみてみよう。

これは、今から120年ぐらい前に作られた初代万代橋の模型です。



1) 何で作られているのかな？

- ① 石
- ② 木
- ③ コンクリート

2) 初代万代橋の長さは m ありました。

今の万代橋と比べると、どれぐらい長いかな？

- ① 同じぐらい
- ② 2.5倍ぐらい
- ③ 5倍ぐらい

3) 万代橋ができたころ、この橋をわたるのに必要なものがありました。何が必要だったのでしょうか？

ワンポイント！

当時の万代橋は、今のホテルオークラのあたりから、流作場五叉路(東大通がはじまる場所)のあたりまである長い橋でした。

2. 橋の上や川の様子をよくみてみよう



いろいろな人が行き来している様子がわかります。

1) どんな人・モノが見つけれられたかな？
見つけたら、○をつけよう。

- 人力車 着物を着た人
- 自転車に乗っている人 ちょんまげの男の人
- 自動車 帽子をかぶった人
- スカートをはいた女の人 馬に乗った人
- バス ズボンをはいた男の人



2) 万代橋のたもとにある船は、どこまで行く船でしょう？

- ① 佐渡
- ② 長岡
- ③ 北海道



3) このころの新潟の町の様子として、説明がまちがっているのはどれでしょう？

- ① 鉄道が新潟までつくられた
- ② 新潟にはたくさんの堀があった
- ③ 万代橋の上を路面電車が通っていた

博物館のしき地の中にある、『旧新潟税関庁舎』は、初代万代橋が
つくられた時代と同じ、明治時代に建てられていました。
ここは、外国からの品物を日本の国内で売り買いができるように、品物を
検査して、税金をかける場所でした。この建物の脇にある『石庫』は
外国からの品物を保管しておくための倉庫でした。

『新潟開港』の展示もあとでみてみよう！